

農村環境創造基金事業 の実施状況について

平成29年2月22日

1. H28年度の農村環境創造基金事業の実施状況

- 「豊かな自然環境保全」や「都市農山村交流」等の活動の活性化を図るため、基金を造成（造成年度H5～H12）
基金造成額：1,320,000千円（負担区分：国1/3、県2/3）
- 運用益を含めて前年度末の基金残高の3%以内で事業を実施

基金造成年度	平成27年度末の基金残高	H28年度基金事業	
H5～H12年度	1,130,032千円	(1) 豊かな自然環境保全対策	16,056千円
		(2) 都市農山漁村交流対策	8,771千円
		(3) 県民の意識づくり推進	9,012千円
		計	33,839千円

(1) 豊かな自然環境保全対策

① 棚田保全活動支援

荒廃農地利活用、農村体験活動などの棚田保全活動を支援(2地区)

① 小矢部市論田



草取り作業



乾燥準備

② 南砺市大勘場千束



田んぼの草刈り



山菜採り

(1) 豊かな自然環境保全対策

②美の里保全活動支援

自然環境や農村景観の保全・再生活動、体験学習会等を支援(5地区)

- ①高岡市下八ヶ佐加野 ②氷見市指崎 ③射水市金山 ④砺波市雄神 ⑤砺波市太田



主要施設見学:①高岡市下八ヶ佐加野



水路草刈り:②氷見市指崎



ため池見学:③射水市金山



みんなで田植え:⑤砺波市太田

(1) 豊かな自然環境保全対策

③中山間地域チャレンジ支援事業

中山間地域の集落と、地域内外の企業や団体等が連携して取り組む
地域活性化活動を支援 (19地区:3カ年以内)



「マコモダケ」の商品開発
と販売体制の確立
(氷見市北八代集落他)



廃校舎を活用した交流
人口の増加、移住の促進
(富山市小羽集落)



鳥獣害のない「和綿」の栽培・
産地化や綿製品の開発
(魚津市松倉地区)

(1) 豊かな自然環境保全対策

③中山間地域チャレンジ支援事業

番号	連携する集落と団体名		活動年度	活動概要
	集落	団体等		
1	富山市細入	やるまいけ らっきょう作り会、(株)ほそいり	H26～H28	地域を潤す新たな品目の導入と新商品の開発
2	氷見市栗原	社会福祉法人 三福、アルカディア雨晴	H26～H28	野菜栽培・農産物等の販路開拓と障害者の就労支援
3	南砺市砂子谷	石田一郎加工所、道の駅福光	H26～H28	里山の恵みを生かした野菜等の栽培と販路開拓
4	魚津市小菅沼	里山元気くらぶ、黒部特産	H27～H29	廃菌床を活用した落花生栽培と新メニュー開発
5	富山市小羽	NPO法人こば、(有)土遊野	H27～H29	新たな特産品の開発と地域の魅力を伝える
6	上市町種	株式会社上市屋、みやげ処味蔵	H27～H29	里山の活性化と恵みからの新商品開発
7	氷見市速川	特定非営利活動法人速川活性化協議会、いきいき直売の会	H27～H29	サツマイモで地産地消、都市住民との交流
8	砺波市梅檀山	夢の平グループ、五谷観光企業組合	H27～H29	農産物直売所を核に地域農業・農村活性化
9	南砺市立野原	立野原観光農園、農業生産法人エキップ	H27～H29	薬用作物栽培による保全管理地の再生
10	魚津市松倉	WATA・HATA、綿問屋「ねむり家」	H28～H30	鳥獣害のない「和綿」の栽培・産地化と中山間地域の活性化
11	黒部市東布施	布施谷特産品研究会、布施谷営農組合	H28～H30	地の利を生かした産品(山菜等農産品)で地域活性化
12	富山市八尾町 室牧、野積、大長谷	河西活性化協議会、NPO法人大長谷村づくり協議会	H28～H30	「森の恵みを活かしたむらづくり」プロジェクト
13	富山市山田	NPO法人山田の案山子、生活協同組合CO・OPとやま	H28～H30	都市量販店との特徴ある産品(サツマイモ)の契約的取引
14	氷見市北八代ほか	氷見市マコモタケ組合、アルビス(株)	H28～H30	マコモタケの販売体制確立と加工品の新規開発、試作販売
15	砺波市原野	原野地区環境保全会、道の駅「となみ野の郷」	H28～H30	山菜資源の育苗と栽培面積の拡大
16	南砺市南蟹谷	南蟹谷健康茶グループ、(一社)富山県食品産業協会	H28～H30	餅加工業者と連携した冷凍ヨモギの生産
17	南砺市利賀村坂上	利賀百姓塾、(一財)利賀ふるさと財団	H28～H30	ヤギによる耕作放棄地の再生
18	砺波市増山	ふるさと増山を守る会、(株)健菜堂	H28～H30	エゴマの栽培技術の確立
19	南砺市上平	合掌の森再生協議会、イオンリテール株式会社	H28～H30	「五箇山ぼべら(かぼちゃ)」のブランド化及び栽培方法の確立

(1) 豊かな自然環境保全対策

④とやま農業・農村サポーター活動支援事業

【中山間地域の集落】
過疎化・高齢化により、後継者等が不足し、集落活動の維持が困難

地域外人材の協力により、集落機能の維持や伝統文化の継承を希望

⇒ **受入地域に登録し、情報提供**
(登録数:33地域)

【県内外のNPO、企業、大学等】
農村ボランティアや地域交流を通じて

地域のことを知りたい・貢献したい

⇒ **農業・農村サポーターに登録**
登録数:45団体

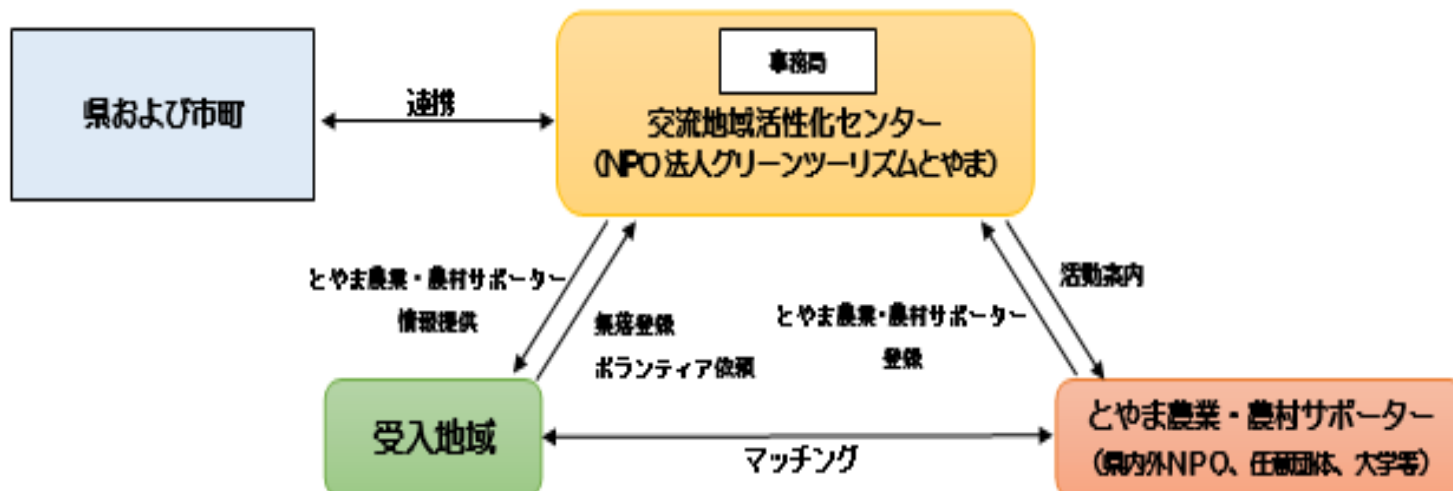
○大学・学生18団体(県外5団体含む)

地域外サポーターとして、継続的な活動へのきっかけづくり

⇒ **中山間地域の活性化に寄与**



とやま農業・農村サポーター活動支援事業 イメージ



(1) 豊かな自然環境保全対策

④とやま農業・農村サポーター活動支援事業

【取組状況】28年度は11月末までに県内で20回の活動を実施、延べ約130人が参加

No.	月	受入地域	活動場所	活動概要	サポーター団体等	参加人数
1	4	がうん天蚕の会	富山市八尾町榎尾	ネット張りとしつけ	富山農林振興センター（2名）	2名
2	4	黒谷山女中山間集落協定	魚津市黒谷山女	共同菜園の電気柵の設置作業	富山大学ボランティアサークル「MEETS」（4名） 富山短期大学（1名）他8名	13名
3	5	利賀百姓塾	南砺市利賀村	有機農水田の田植え	農村振興技術連盟（1名）他3名	4名
4	5	越中福岡の菅笠製作技術保存会	高岡市福岡町鳥倉	スゲ田の間引き作業	富山高等専門学校（1名）他2名	3名
5	6	あさひ担い手ネット	朝日町	黒豆の植え付け	新川農林振興センター（1名） 他1名	2名
6	6	（有）土遊野	富山市土	有機農水田の草取り	富山大学酒井教授受講生（15名）	15名
7	6	土山自治会	南砺市土山	集落の田んぼ・畑の電気柵設置作業	富山県立大学ボランティアサークル「水土里保全研究会」（5名）	5名
8	6	五箇山合掌の里	南砺市菅沼	茅場の下草刈り	富山大学酒井教授受講生（32名）	32名
9	6	小菅沼ヤギの杜	魚津市小菅沼	ほうき草の定植	富山国際大学（2名）他10名	12名
10	7	黒谷山女中山間集落協定	魚津市黒谷山女	電気柵の設置	県内NPO（2名）他7名	9名
11	7	越中福岡の菅笠製作技術保存会	高岡市福岡町大野	スゲの刈り取り	農村振興課（1名）他1名	2名
12	7	粟原野菜出荷グループ	氷見市粟原	電気柵の設置	サポーター（1名）他2名	3名
13	8	越中福岡の菅笠製作技術保存会	高岡市福岡町鳥倉	スゲの刈り取り	富山国際大学（2名）	2名
14	8	NPO法人アイフィールファイン	富山市八尾町桐谷	お祭り手伝い	サポーター（1名）	1名
15	9	利賀百姓塾	南砺市利賀村	有機農水田の稲刈り	富山短期大学（1名） 他1名	2名
16	10	越中福岡の菅笠製作技術保存会	高岡市福岡町舞谷	スゲの苗取り	富山短期大学（1名） 東京工業大学（1名）他2名	4名
17	10	越中福岡の菅笠製作技術保存会	高岡市福岡町大野	スゲの田植え	富山短期大学（2名）	2名
18	10	NPO法人アイフィールファイン	富山市八尾町桐谷	さつまいも収穫	10日 農村振興技術連盟（5名） 22日 農村振興技術連盟（1名）	6名
19	10	赤毛生産組合	氷見市赤毛	「クロスカントリーin赤毛'16」での昼食づくり、配膳	富山国際大学（2名） 他2名	4名
20	11	あさひ担い手ネット	朝日町	黒豆の収穫	富山県立大学ボランティアサークル「水土里保全研究会」（7名） 富山短期大学（2名）他4名	13名

計136名

朝日町 あさひ担い手ネット



地域活性化活動にサポーターが参加し、黒大豆などを播種を実施（6月4日）

高岡市 越中福岡の菅笠製作技術保存会



高齢化による担い手不足のスゲ栽培で、大学生を中心にサポーターが参加し、スゲの苗取りを実施（10月1日）

(1) 豊かな自然環境保全対策

⑤中山間地域保全パートナーシップ推進事業

県内で農業・農村ボランティア活動や地域協働活動に取り組む学生団体、サークルの大学間の交流を深め、ネットワークづくりのため「学生交流バスツアー」を実施

4月29日
朝日町蛭谷和紙の紙漉き体験



4月29日 古民家に関する学生主体のワークショップの実施

富山県立大「水土里保全研究会」が中心となり、砺波市梅檀山地区の特産「ふく福柿」の魅力発信を目指す「ふく福柿プロジェクト」が県内3大学の3つの学生サークルで結成
高齢化に悩む生産者を支援するため、約1tの収穫作業に協力



10月16日 砺波市梅檀山地区特産「ふく福柿」の収穫

パートナーシップ推進デスク(県内4農林振興センター、農村振興課)を設置し、中山間地域における集落と企業・団体等の協働活動の推進のためのマッチング・活動支援を実施(11件)

	地域・集落	連携団体等	活動概要
1	魚津市・村木小学校	小菅沼・ヤギの杜	小学校と連携した田植え、観察会、稲刈り等の体験
2	富山市山田村清水集落他	NPO法人やまだの案山子	地域生產品などの生協店舗での販売や新たな品目開発の実証
3	富山市小羽集落	NPO法人こぼ、(有)土遊野他	体験交流・婚活イベントの実施、支援事業の紹介等
4	小矢部市埴生地区	親子給食サポート隊	小学校を対象にぶどうの各段階での作業体験を通じて、地産地消を学ぶ
5	氷見市全域	氷見元気やさいの会(氷見市の飲食店)	飲食店と生産者の連携、地域野菜PRの取組
6	小矢部市論田集落	種といのちをつなぐ会	休耕地を活用した体験農業の実施
7	氷見市灘浦地区	灘浦かんきつ研究会	特産品のみかん栽培支援
8	砺波市庄川町金屋集落	砺波地区農業青年協議会	復元した耕作放棄地の農作業を実施
9	南砺市菅沼集落	中日本高速道路(株)	合掌造り家屋に必要な茅場の再生にむけた取組
10	砺波市東別所下村集落	富山県立大学農業サークル	耕作放棄再生地・保全管理地を活用した特産品のふく福柿の生産支援
11	南砺市楮集落	南砺建設業協会上平支部	耕作放棄再生地の石垣修復・草刈りを実施

(1) 豊かな自然環境保全対策

⑥ 「鳥獣被害防止対策」

平成27年度の
被害状況

獣種	被害金額
イノシシ	4,600万円
カラス	5,081万円
ニホンザル	247万円
全獣種計	1億613万円

○耐雪型侵入防止柵の整備

【事業内容】

高齢化、人口減少等により、電気柵の維持管理が困難となっている地域で、耐雪型侵入防止柵の整備を支援

【設置延長】

平成28年度 3,275m
(累計3,785m)

【設置市町村】

魚津市、滑川市、上市町、朝日町



耐雪型侵入防止柵 (朝日町)

○獣肉処理施設の整備

【事業内容】

「富山県獣肉の衛生管理及び品質確保に関するガイドライン」の基準を満たす獣肉処理施設の整備を支援

【H28整備箇所】

富山市(八尾町大長谷)

【既存整備箇所】

上市町、富山市、高岡市



獣肉処理施設 (大長谷)

○被害防止対策連絡協議会運営

【事業内容】

被害状況等の情報共有や各種関係団体等との連携強化を図るために設置した協議会の活動を強化



研修会の開催



(2) 都市農山漁村交流対策

①とやま帰農塾

都市農山漁村交流を通じ、田舎暮らし体験ができる「とやま帰農塾」を県内9市町で12講座を実施。参加者は132名(うち県外者103名)。

これまでに1,168名
(うち、県外参加者750名)

移住者 29名

朝日町: 笹川塾、大家庄塾
黒部市: 黒部塾
魚津市: 松倉塾
立山町: 立山塾
富山市: やまだ村塾、大長谷塾
氷見市: 灘浦塾
高岡市: 国吉塾
砺波市: 砺波塾
南砺市: 井波塾、五箇山塾



チューリップ球根植込体験
(砺波市砺波塾)



ハサ掛け作業体験
(魚津市松倉塾)



こうぞの皮むき体験
(朝日町大家庄塾)

(2) 都市農山漁村交流対策

② 「とやまの田舎」交流支援事業

条例に基づき指定された交流地域活性化重点地域(以下「重点地域」)が、
県外からの交流人口の拡大を図る取組を支援

- ・条例: 都市との交流による農山漁村地域の活性化に関する条例(平成15年施行)
- ・重点地域: 都市との交流による活性化を推進する上で重要な地域(市町村の申し出により県が指定)
平成16年~28年に12市町の45地域を指定

- ・支援事業: 地域の魅力ある素材や企画を活かして、県外からの交流人口の拡大を図る取組を支援
- ・支援内容: 首都圏等への広報、イベント開催、HPの情報発信等
- ・補助額: ①事業経費の1/2、②市町村補助額、③上限20万円 のうち最も少ない額

平成28年度事業実施地区

地域名	活動組織	事業概要
氷見市 北八代	氷見市マコモタケ組合	マコモタケ料理の提供・収穫体験、ひみ永久グルメ博出店等
黒部市 愛本	愛本ひばり野交流会	農作業体験、田舎料理体験、盆踊り等への参加型交流等
南砺市 上利賀	利賀百姓塾実行委員会	農作業体験、農産物の加工・販売、大学との地域活動等
立山町 四谷尾	立山自然ふれあい館管理組合	地域資源を活かした体験ツアー開催 等
魚津市 松倉	小菅沼・ヤギの杜	三百山散策、つる籠編み等のエコツーリズムの実施
南砺市 小瀬・菅沼	越中五箇山菅沼集落保全研究会	茅葺き体験や民謡体験、集落ガイド、農村文化体験などの滞在型プログラム
小矢部市 南谷	小矢部市農業特産物推進協議会	里山暮らしプチ体験の実施、おやべ元気村づくり塾の連携事業の拡大 等



小矢部市 南谷地区
体験イベント体験募集チラシ

(3) 県民の意識づくり推進

① 田んぼの生き物調べ

水田や用水に親しむことで、農業や農村について理解を深めてもらうため、子供たちによる生態系調査を実施 参加者213名

4地区：朝日町殿町（7月5日；35名）、富山市水橋下条（6月6日；11名）、
富山市水橋北馬場（6月8日；45名）、高岡市立野（7月1日；60名）、
高岡市反保島（7月23日；31名）、南砺市梅ヶ島（10月29日；31名）

ドジョウやカワニナなどたくさんの生き物が
住んでいるんだ

どこにいるのかな？



朝日町 あさひ野小学校
(朝日町殿町地内)



富山市 水橋東部小学校
(富山市水橋下条ほか地内)

(3) 県民の意識づくり推進

② 「水土里探訪ウォーク」

ウォーキングを通じて、農業用水利施設の役割や地域の歴史について理解を深めてもらうためのイベント

「水土里探訪ウォーク・イン黒部川」開催(25回目)

H28年6月4日(土)

参加者 230 名 黒部市(黒部川)黒西合口用水路周辺

黒西合口用水路周辺の歴史や農業用施設の説明を聞きながら約7kmをウォーキング



ウォーキングの様子



施設見学の様子



ウォーキング当日の眺め

(3) 県民の意識づくり推進

③「とやま農山村魅力発見等」

農山村地域の景観や田舎暮らし等の魅力を広く知ってもらい、その維持・保全や活性化を図るため、「とやまの農山村写真展」を開催。

応募総数 202点(一般;149点、ジュニア53点)

応募者数 117名(一般; 77名、ジュニア40名)

受賞作品数 21点

一般 ;13点(知事賞3、棚田賞2、特別賞8)

ジュニア; 8点(知事賞2、棚田賞1、特別賞5)



一般部門 最優秀賞
「円筒分水槽」(南砺市)



ジュニア部門 最優秀賞
「今日から稲刈り」(富山市)



H29年2月9日～12日応募全作品展示
(富山県民会館 ギャラリーB)



H29年2月9日表彰式
(県農林水産部次長より知事賞授与)

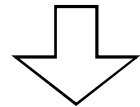
2. 平成29年度の取組

○ 基金事業を引き続き実施し、県内各地で展開されている地域活動に対して、きめ細かく支援

○ 特に、中山間地域においては、

- ・高齡化や人口減少の進行に伴う担い手減少
- ・農業生産活動や地域コミュニティー機能の低下

であることを踏まえ、以下の地域活性化の取組を強化



- ・地域資源を活かした新しい事業の創出や商品開発の推進などによる地域特産品づくりを含めた多様な産業の創出
- ・地域住民が主体となって、NPO、企業などと相互に助け合いによる集落機能の強化と集落間ネットワークの構築
- ・都市住民の志向の多様化を受け、都市とは異なる豊かさを求める農村回帰の流れを捉えた都市農村交流の展開